

## 2021年度 一般会計補正予算（第19号）の概要（※国の経済対策関連事業のみ抜粋）

### 1 地方創生臨時交付金事業

#### （1） 京都丹後鉄道への事業継続支援

10,303 千円

都市整備課

新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に深刻な影響を受けている京都丹後鉄道の運行管理部門を担う「WILLER TRAINS(株)」への事業継続支援。

#### （2） JR竹野駅乗車券類等簡易販売の業務継続支援

1,400 千円

都市整備課

JR竹野駅の乗車券類等販売業務を行う「たけの観光協会」の業務継続支援を行うことで無人化を回避し、竹野地域の賑わい創出及び地域活性化に寄与する。

小計（1）～（2）

11,703 千円

《財源内訳》

地方創生臨時交付金事業 10/10 11,703 千円

### 2 国の経済対策事業

※補正予算（第16号）で8事業1,979,751千円を予算措置済み

※補正予算（第18号）で3事業 219,429千円を予算措置済み

#### （3） 転出・転入手続きのワンストップ化

4,966 千円

市民課

マイナンバーカード所持者が、マイナポータルからオンラインで転出届・転入予約が行えるようシステム改修を実施。

《財源内訳》

国庫支出金 4,580 千円

一般財源 386 千円

○繰越明許費補正 4,966 千円

(4) 担い手確保・経営強化支援事業

7,250 千円

農林水産課

農業者等が融資を活用して農業用機械・施設を導入する際に、事業費の1/2以内で補助。

《財源内訳》

県支出金 10/10 7,250 千円

○繰越明許費補正 7,250 千円

(5) 基盤整備促進事業（農道橋耐震化）

7,200 千円

農林水産課

五条大橋の耐震化。橋脚補強工事の実施。

《財源内訳》

地方債 7,200 千円

(6) 基盤整備促進事業（農地整備事業）

1,125 千円

農林水産課

下鶴井地区のほ場整備。暗渠排水工事の実施。

《財源内訳》

地方債 600 千円

特定財源（農家負担金） 625 千円

一般財源 △ 100 千円 ※

※他事業と合わせて地方債を発行することから、一般財源がマイナス表記となる。

(7) 基盤整備促進事業（農地整備事業）

62,210 千円

農林水産課

内町地区のほ場整備。

《財源内訳》

県支出金 57,092 千円

地方債 5,000 千円

一般財源 118 千円

○繰越明許費補正 52,000 千円

(8) 地籍調査事業

37,732 千円

地籍調査課

一筆ごとの土地境界点を座標値で管理することで、災害後の迅速な復旧を行うとともに、円滑な公共事業の推進を図る。

《財源内訳》

国庫支出金	1/2	18,212 千円
県支出金	1/2、1/4	9,106 千円
一般財源		10,414 千円

○繰越明許費補正 37,732 千円

(9) 公園施設長寿命化事業

36,000 千円

都市整備課

老朽化している都市公園施設を効率的・効果的に更新し、長寿命化を図る。

《財源内訳》

国庫支出金	1/2	18,000 千円
地方債		18,000 千円

○繰越明許費補正 36,000 千円

小計 (3) ~ (9)

156,483 千円

合計 (1) ~ (9)

168,186 千円

《全体財源内訳》

国庫支出金 (地方創生臨時交付金)	11,703 千円
国庫支出金 (その他)	40,792 千円
県支出金	73,448 千円
地方債	30,800 千円
特定財源	625 千円
一般財源	10,818 千円

No. 1	事業名 京都丹後鉄道への事業継続支援	補正 予算額	10,303 千円
-------	--------------------	-----------	-----------

### 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に深刻な影響を受けている京都丹後鉄道の運行管理部門を担う「WILLER TRAINS(株)」に対し、沿線自治体と連携した事業継続支援を行い、広域的な移動手段である鉄道交通の維持を図り、交流人口の拡大による地域活性化に寄与することを目的とする。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

京都丹後鉄道の運行管理部門を担う「WILLER TRAINS(株)」に対し、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛要請等により、観光需要等が激減した定期外運賃減収分を沿線府縣市町と連携し支援するもの。

【対象期間 1】2020年12月～2021年3月分 (当市負担額) 3,973千円

【対象期間 2】2021年4月～2021年10月21日分 (当市負担額) 6,330千円

#### (2) 事業期間

2022年3月

#### (3) 事業主体

豊岡市

(参考)

【施設管理】北近畿タンゴ鉄道(株) 【運行管理】WILLER TRAINS(株)

【沿線府縣市町】京都府、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町、兵庫県、豊岡市

#### (4) 事業費（補助率・負担率等）

10,303千円（地方創生臨時交付金10/10）

※沿線府縣市町負担総額 372,783千円

当市負担率： $\frac{8}{11} \times 7.6\% \times 1/2$  (注) ※路線距離による負担割合

(注) 8/11 …京都丹後鉄道全体に占める宮津線の割合

7.6%…宮津線のうち兵庫県域に占める割合

### 3 その他参考事項

国鉄再建法（1981年）による路線廃止決定を受け、沿線府縣市町で連携し、京都丹後鉄道を継続支援している。

**新規**

No. 2	事業名	JR竹野駅乗車券類等簡易販売の 業務継続支援	補正 予算額	1,400 千円
-------	-----	---------------------------	-----------	----------

**1 事業目的、趣旨等**

市内JR竹野駅の乗車券類等販売業務を行う「たけの観光協会」に対し、業務継続のための支援を行うことで無人化を防ぎ、竹野地域の賑わい創出及び地域活性化に寄与することを目的とする。

**2 事業概要****(1) 内 容**

業務継続に必要な経費の一部を負担

**(2) 事業期間**

2022年3月

**(3) 事業主体**

豊岡市

**(4) 事業費（補助率・負担率等）**

1,400千円（地方創生臨時交付金10/10）

No.3	事業名	転出・転入手続きのワンストップ化	補正 予算額	4,966 千円
------	-----	------------------	-----------	----------

### 1 事業目的、趣旨等

マイナンバーカード所持者が、マイナポータルからオンラインで転出届・転入予約が行えるようシステム改修を行う。

これにより、転出時に来庁の必要がなくなり、また、転入時には、転入地市区町村が、あらかじめ通知された転出証明書情報により事前準備を行うことができるため、手続きの時間短縮が図られる。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

システム改修 4,966千円

#### (2) 事業期間

2021年度～2022年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

2022年3月 システム改修委託契約締結

2022年度中 完了予定

※国においては、2023年1月～2月頃のサービス開始を予定している。

#### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

4,966千円（国庫支出金4,580千円）

#### (6) 繰越明許費

全額を次年度に繰り越し、執行する。

### 3 その他参考事項

マイナンバーカード交付率（2022年1月末現在）

豊岡市 39.16%

全国 41.72%

No. 4	事業名 担い手確保・経営強化支援事業	補正 予算額	7,250 千円
-------	--------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

本格的な少子高齢化・人口減少に伴う農産物や食品の消費減少が見込まれる中、農業者の所得の確保・拡大を図る必要がある。その中で、農産物の輸出に向けた取組等、意欲的な取組により農業経営の発展を図ろうとする担い手に対し、必要な農業用機械・施設の導入を支援し、次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成を目指す。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

農業者等が融資を活用するなどして農業用機械・施設を導入する際に事業費の1/2以内で補助を行う。

補助：コンバイン1台

### (2) 事業期間

2021年度～2022年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

7,250千円（県支出金10/10）

【内訳】全体事業費14,500千円×補助率1/2

### (5) 繰越明許費

全額を次年度に繰り越し、執行する。

No.5	事業名	基盤整備促進事業（農道橋耐震化）	補正 予算額	7,200 千円
------	-----	------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

広域基幹農道は市の交通ネットワーク上重要な役割を担っているが、橋梁については現在の耐震基準を満たしていない。このため、安全・安心な交通を確保するよう、基準に合った耐震化工事を行う。

今回、国補正予算により早期完成を目指すため橋脚補強工事を実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

耐震化工事 橋脚補強、五条大橋 1 脚  
負担額：90,000千円×8％＝7,200千円

(2) 事業期間

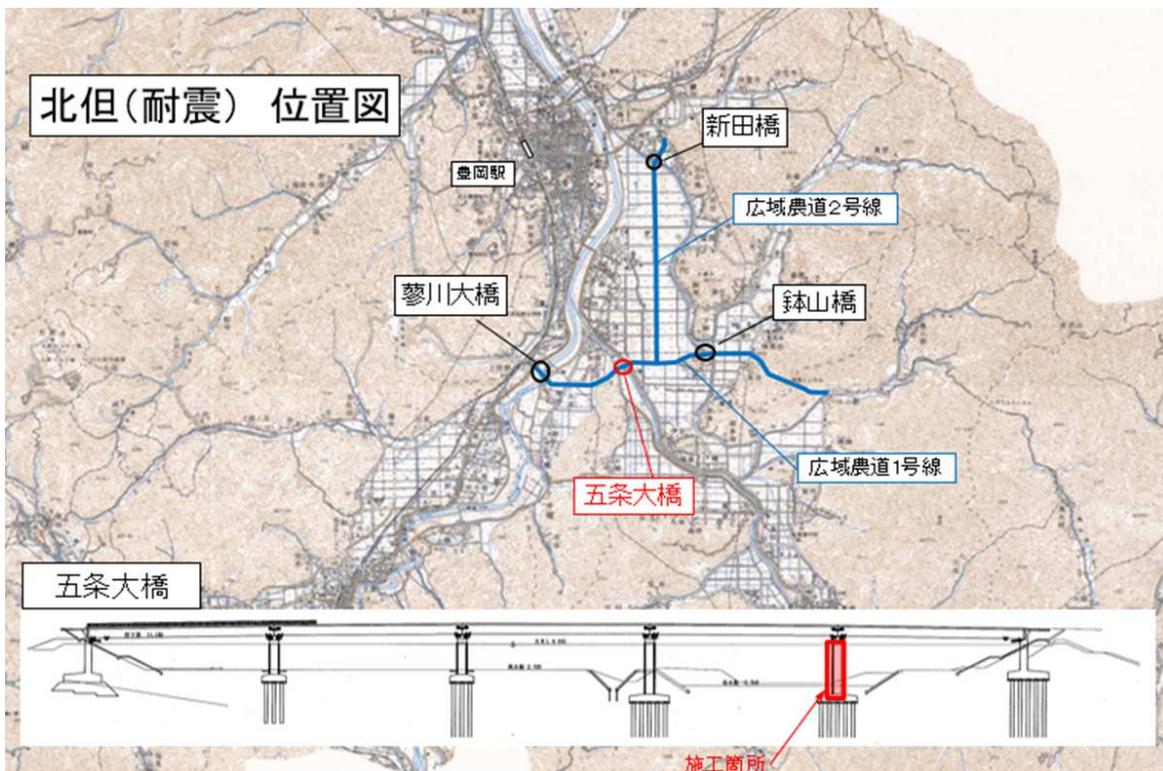
2016年度～2024年度

(3) 事業主体

兵庫県

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

1,431,000千円（国55%、県37%、市8%）



No.6	事業名	基盤整備促進事業（農地整備事業）	補正 予算額	1,125 千円
------	-----	------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

下鶴井地区は、昭和50年には場整備を完了している。しかし、近年は農業機械の大型化による農道の幅員不足、用排水路及び暗渠排水の老朽化による機能低下が目立つようになってきている。本事業により、施設の更新及び区画拡大を図り安定的な地域農業の発展を目指す。今回、国補正予算により、早期完成を目指すため暗渠排水工事を実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

暗渠排水工事 A=1.3ha  
負担額：5,000千円×22.5%=1,125千円

(2) 事業期間

2016年度～2022年度

(3) 事業主体

兵庫県

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

464,200千円（国50%、県27.5%、市10%、農家12.5%）



No.7	事業名	基盤整備促進事業（農地整備事業）	補正 予算額	62,210 千円
------	-----	------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

内町地区は、昭和51年にほ場整備を完了している。しかし、近年は用排水路及び暗渠排水の老朽化による機能低下でコンバイン等の機械作業に支障をきたしている。また、農業従事者の高齢化により草刈りや泥上げ等の管理作業が課題となっている。本事業により、用排水路の管路化及び区画拡大を図り、効率的に管理可能な農地整備を行い農業経営の安定を目指す。

今回、国補正予算により早期完成を目指すためほ場整備工事を実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

ほ場整備工事 A=2.8ha

事業費：62,210千円（※人件費含む）

(2) 事業期間

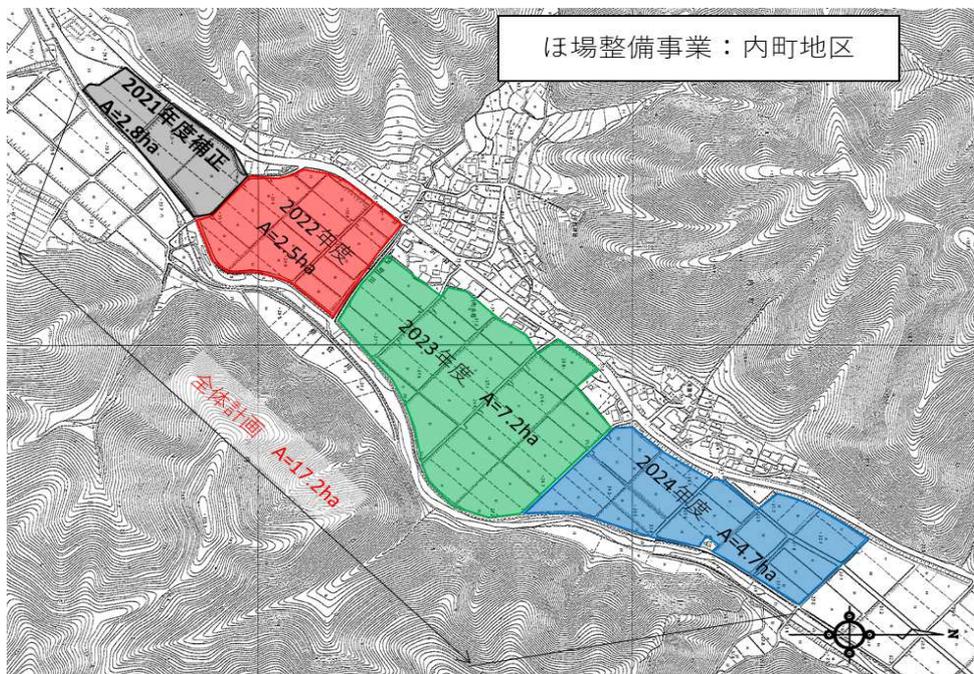
2019年度～2025年度

(3) 事業主体

兵庫県（豊岡市受託）

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

362,700千円（国62.5%、県27.5%、市10%）



(5) 繰越明許費

62,210千円のうち52,000千円を次年度に繰り越し、執行する。

No. 8 事業名 地籍調査事業	補正 予算額	37,732 千円
------------------	-----------	-----------

**1 事業目的、趣旨等**

一筆ごとの土地境界点を座標値で管理することで、災害後の迅速な復旧を行うとともに、円滑な公共事業の推進を図る。

**2 事業概要**

**(1) 内 容**

- ア 地籍調査市営交付金事業：5地区<国：9,772、県：4,886、市：4,978>繰越対応
  - (ア) 一筆地調査、測量：2地区・0.25km<sup>2</sup>・16,288千円
  - (イ) 地籍測量、地積図・地籍簿作成：3地区・0.79km<sup>2</sup>・3,348千円
- イ 地籍調査市営負担金事業：4地区<国：8,440、県：4,220、市：5,436>繰越対応
  - (ア) 一筆地調査の準備：2地区・0.35km<sup>2</sup>・4,244千円
  - (イ) 一筆地調査、測量：2地区・0.48km<sup>2</sup>・13,852千円
- ウ その他：0千円

**(2) 事業期間**

2022年3月～2023年3月

**(3) 事業主体**

豊岡市

**(4) 今後のスケジュール**

2022年3月 補助申請、入札準備  
2022年4月～2023年3月 調査、測量

**(5) 全体事業費（補助率・負担率等）**

全体事業費 未定  
負担率：県営事業 国50%、県50%  
市営事業 国50%、県25%、市25%

**(6) 繰越明許費**

全額を次年度に繰り越し、執行する。

No.9	事業名 公園施設長寿命化事業	補正 予算額	36,000 千円
------	----------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

都市公園の計画的な維持管理方針や長寿命化対策を定め、施設の安全性と機能の保全、維持管理経費の縮減や平準化を図る。

今回、国における「防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保」を図るため、国補正予算の都市公園施設の社会資本整備総合交付金(防災・安全)を活用し、事業の進捗を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)を活用し、老朽化している都市公園施設を効率的・効果的に更新し、長寿命化を図る。

ア 中央公園中央駐車場舗装工事 27,000千円

- ・アスファルト舗装 A=5,200m<sup>2</sup>
- ・区画線 L=1,500m

イ 日高児童公園遊具更新工事 9,000千円

- ・複合遊具 N=1基
- ・遊具(砂場) N=1基
- ・遊具(シーソー) N=1基

(2) 事業期間

2021年度～2022年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費(補助率・負担率等)

36,000千円(国庫支出金1/2、地方債1/2)

(5) 繰越明許費

全額を次年度に繰り越し、執行する。



担当課名【都市整備課】(内線2481)